

統計調査からみた

新型コロナウイルスの県民生活等への影響

(令和3年(2021年)12月～令和4年(2022年)1月分)

12月～1月の新型コロナウイルス関連の主な出来事

- 12月27日 県内で初めてオミクロン株の感染者が確認された
29日 無症状の県民向けの無料PCR検査を開始
【12月の滋賀県の患者発生状況 75件 累計12,507件】
- 1月4日 「コロナとのつきあい方滋賀プラン」の判断指標（5段階）
をレベル0からレベル1に引き上げ
7日 「コロナとのつきあい方滋賀プラン」の判断指標（5段階）
をレベル1からレベル2に引き上げ
9日 まん延防止等重点措置を沖縄、広島、山口の3県に適用
21日 まん延防止等重点措置を首都圏等の16都県に拡大
27日 まん延防止等重点措置を近畿3府県等の34都道府県に拡大
【1月の滋賀県の患者発生状況 10,501件 累計23,008件】



令和4年(2022年)3月15日

総合企画部 統計課

概 況

滋賀県における12～1月の状況は、「家計消費支出」、「実質賃金指数」、「所定外労働時間指数」等がプラスとなった。

(分析内容等、詳しい説明は各項目を参照)

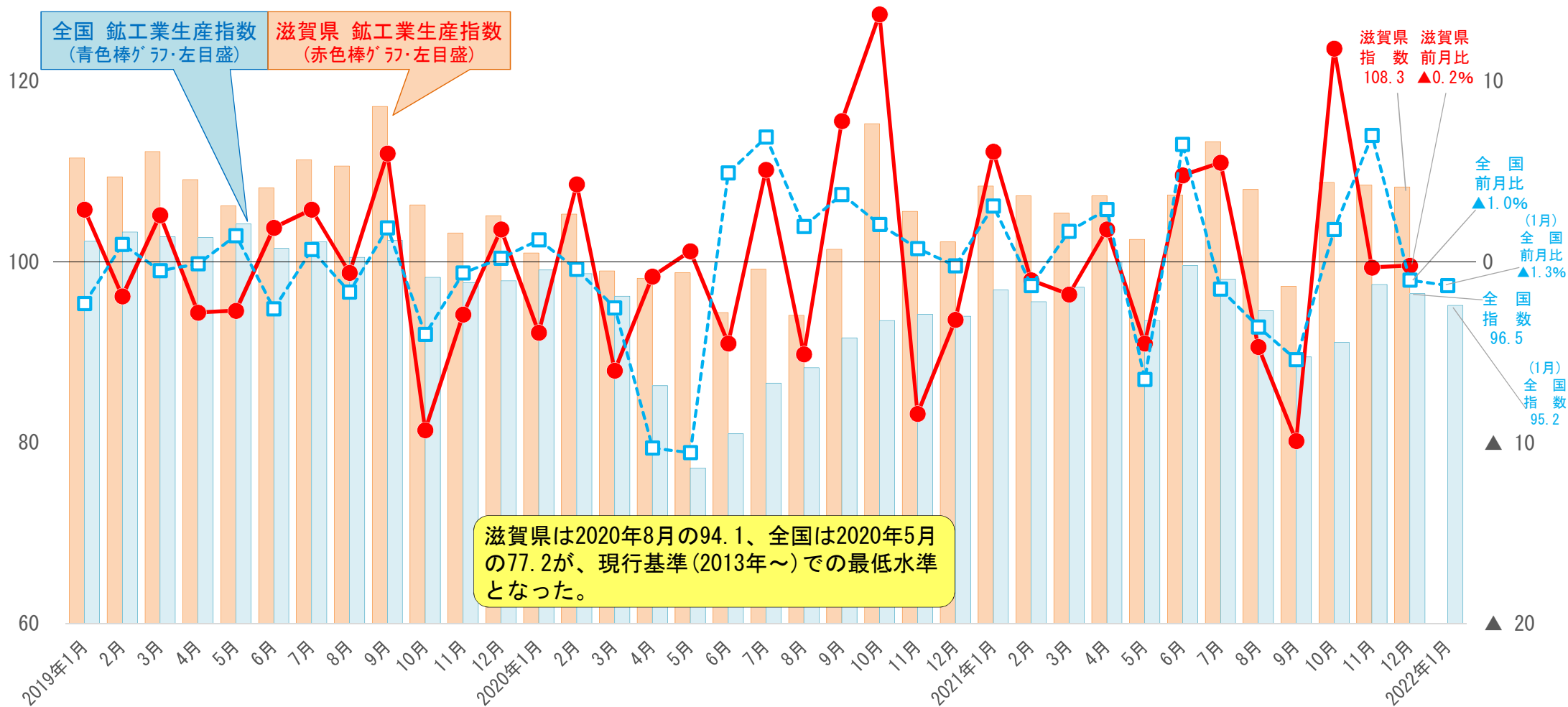
	項 目	滋賀県	前年同月比	全 国	前年同月比
生産	① 鉱工業生産指数(12月) (滋賀県・経済産業省「鉱工業指数」)	108.3	(前月比) ▲0.2% 2か月連続減	96.5	(前月比) ▲1.0% 3か月ぶり減
	② 百貨店・スーパー販売額(1月) (経済産業省「商業動態統計調査」)	23,839 百万円	▲0.7% 2か月連続減	1,676,963 百万円	+3.0% 4か月連続増
消費	③ 消費者物価指数(1月) (滋賀県・総務省「消費者物価指数(生鮮食品を除く)」)	99.6	+0.1% 3か月連続増	100.1	+0.2% 5か月連続増
	④ [参考] 家計消費支出(1月) (総務省「家計調査」)	394,552円	+48.5% 4か月連続増	287,801円	+7.5% 2か月連続増
雇用	⑤ 実質賃金指数(現金給与総額)(12月) (滋賀県・厚生労働省「毎月勤労統計調査」)	168.4	+7.1% 4か月ぶり増	167.2	▲2.3% 4か月連続減
	⑥ 所定外労働時間指数(12月) (滋賀県・厚生労働省「毎月勤労統計調査」)	97.2	+6.2% 9か月連続増	93.6	+5.1% 9か月連続増
その他	⑦ 推計人口(2月1日現在) (滋賀県「毎月人口推計調査」)	1,407,891人	▲3,861人 21か月連続減	-	-

1 生産 ① 鉱工業生産指数（時系列データ）

鉱工業生産指数（季節調整済）および前月比

140

(%)
20



1 生産 ① 鋳工業生産指数

鋳工業生産指数（季節調整済）
（2015年=100、前月比：%）

	滋賀県	前月比	全 国	前月比
2020年 12月	102.2	▲ 3.2	94.0	▲ 0.2
2021年 1月	108.4	6.1	96.9	3.1
2月	107.3	▲ 1.0	95.6	▲ 1.3
3月	105.4	▲ 1.8	97.2	1.7
4月	107.3	1.8	100.0	2.9
5月	102.5	▲ 4.5	93.5	▲ 6.5
6月	107.4	4.8	99.6	6.5
7月	113.3	5.5	98.1	▲ 1.5
8月	108.0	▲ 4.7	94.6	▲ 3.6
9月	97.3	▲ 9.9	89.5	▲ 5.4
10月	108.8	11.8	91.1	1.8
11月	108.5	▲ 0.3	97.5	7.0
12月	108.3	▲ 0.2	96.5	▲ 1.0
2022年 1月	（3月下旬公表）		95.2	▲ 1.3

滋賀県の12月の鋳工業生産指数（季節調整済）は108.3、前月比▲0.2%で2か月連続の小幅な低下となった。（全国は96.5、同▲1.0%で3か月ぶりの低下）

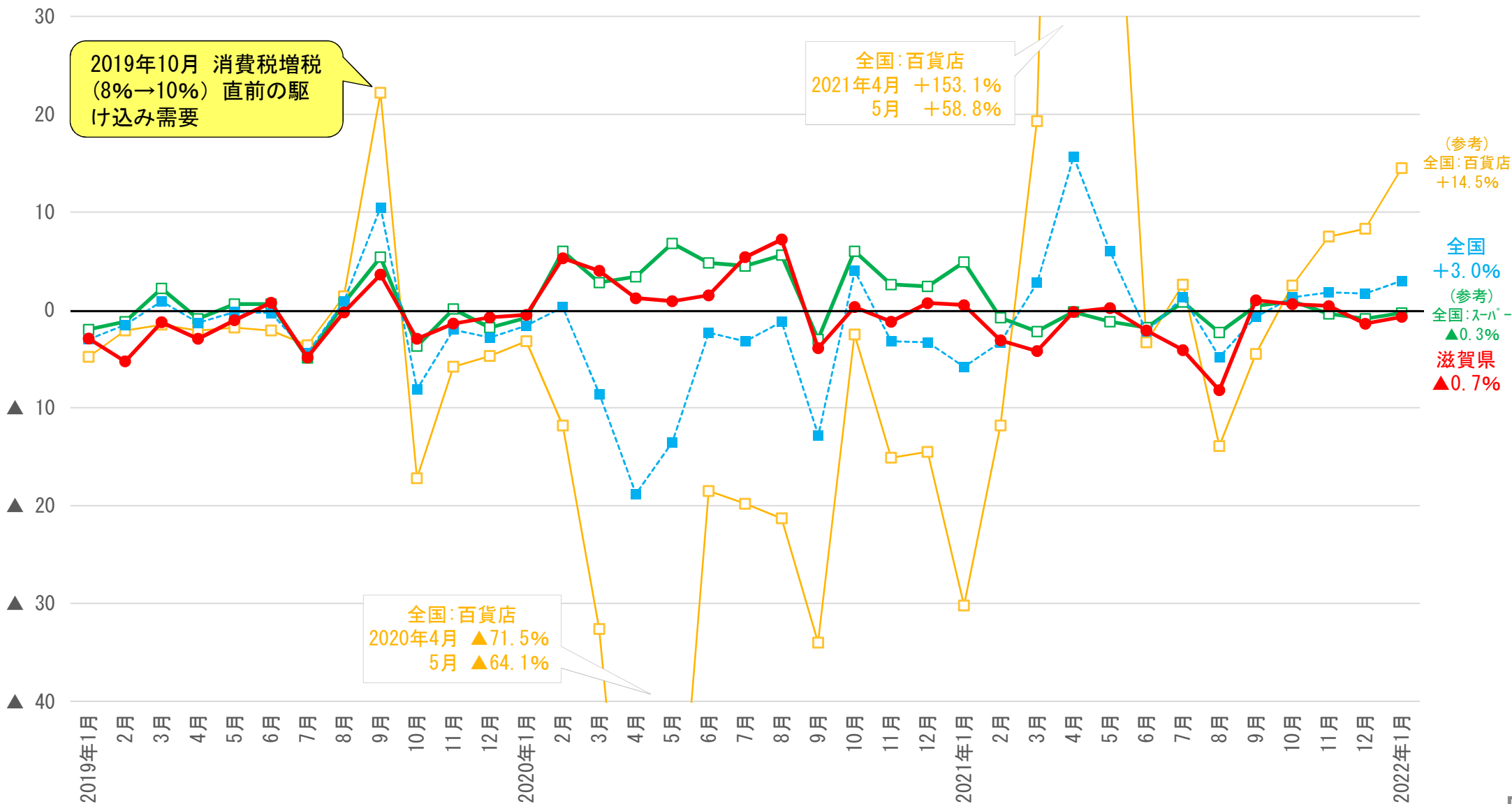
滋賀県では、東南アジアでの新型コロナ感染拡大による部品供給不足が緩み、輸送機械工業の「自動車部品」等は回復が続いているが、生産用機械工業の「半導体・フラットパネルディスプレイ製造装置」や化学工業の「化粧品」が大幅に低下した影響で、全体の指数はわずかに低下した。

2021年12月の滋賀県鋳工業生産指数の主な変動要因（寄与度順）

	業 種	前月比(%)	品目分類
上 昇	汎用・業務用機械工業	16.0	運搬装置
	輸送機械工業	5.4	自動車部品
低 下	生産用機械工業	▲ 20.3	半導体・フラットパネルディスプレイ製造装置
	化学工業	▲ 9.8	化粧品

2 消費 ②百貨店・スーパー販売額(時系列データ)

百貨店・スーパー販売額の増減率(前年同月比) (2022年1月は速報値)



2 消費 ②百貨店・スーパー販売額

百貨店・スーパー販売額(全店ベース)
(百万円、前年同月比：%)

	滋賀県	前年同月比	全国	前年同月比
2021年1月	24,012	0.5	1,628,357	▲ 5.8
2月	20,670	▲ 3.1	1,496,857	▲ 3.3
3月	20,400	▲ 4.2	1,670,081	2.8
4月	21,218	▲ 0.2	1,552,581	15.7
5月	21,606	0.2	1,541,012	6.0
6月	22,307	▲ 2.1	1,642,028	▲ 2.2
7月	21,433	▲ 4.1	1,713,677	1.3
8月	22,758	▲ 8.2	1,607,872	▲ 4.8
9月	21,198	1.0	1,556,326	▲ 0.7
10月	20,959	0.6	1,651,750	1.3
11月	21,863	0.4	1,707,811	1.8
12月	24,037	▲ 1.4	2,138,901	1.7
2022年1月	23,839	▲ 0.7	1,676,963	3.0

2020年3月に対象事業所の見直しを行ったため、同月から2021年2月までの前年同月比は見直しに伴うギャップを調整するリンク係数で処理した数値で計算してある。

1月(速報値)の滋賀県の百貨店・スーパー販売額は23,839百万円、前年同月比▲0.7%で2か月連続で減少した。全国は1,676,963百万円で、同+3.0%(百貨店・同+14.5%、スーパー・同▲0.3%)となり、4か月連続で増加した。

※滋賀県は百貨店が少ないため(12月確報時は1事業所)、百貨店およびスーパーの個別の販売額は公表されていない。

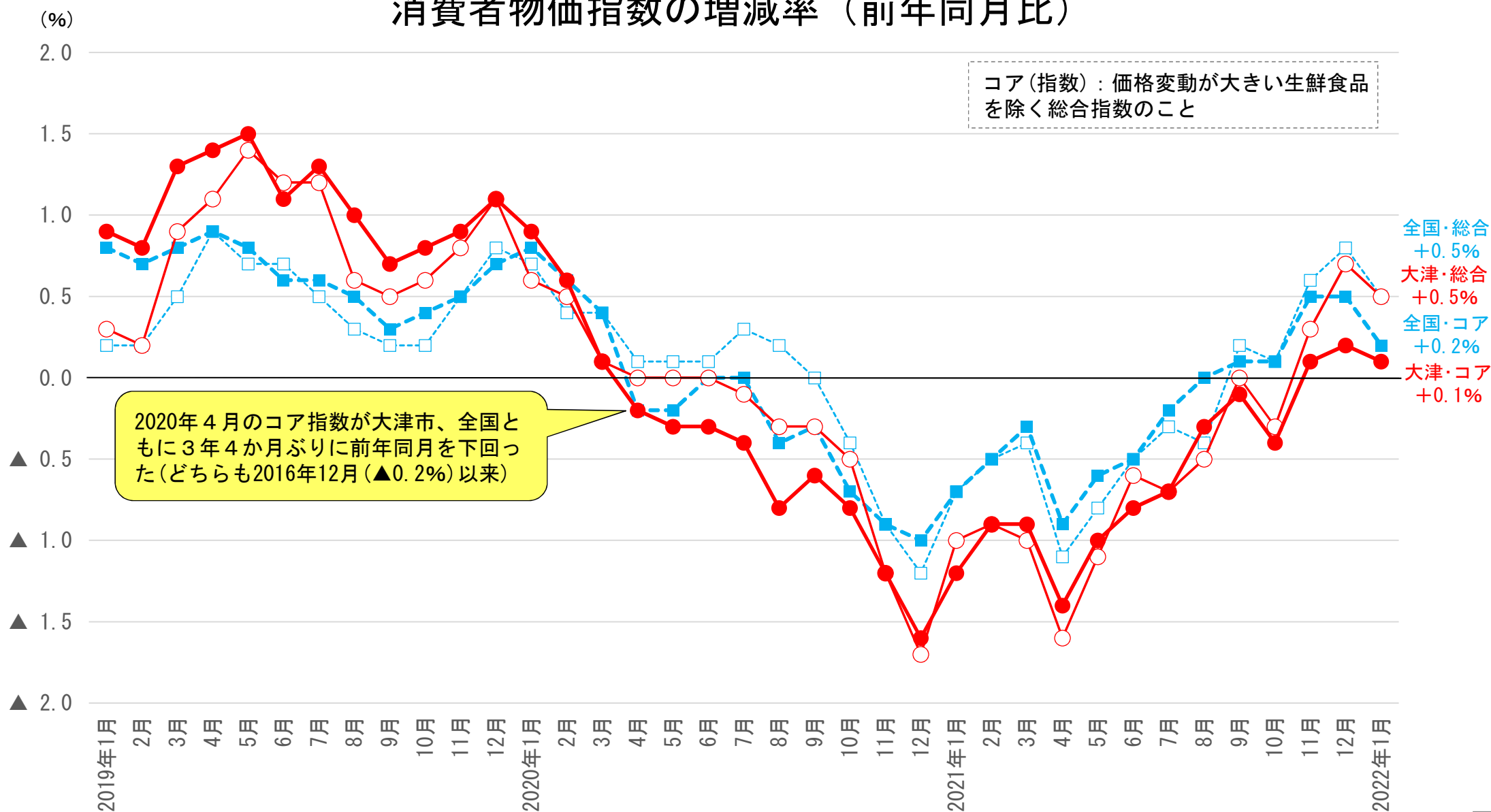
全国の百貨店は、「衣料品」のうち「身の回り品」や「婦人・子供服・洋品」等の回復が影響し、今月もプラスとなった。一方、スーパーは、大半を占める「飲食料品」が2か月連続で減少し、マイナスとなった。

その他の業態別販売額等(滋賀県、全店ベース)(販売額等:百万円、前年同月比：%)

	コンビニ エンストア	前年 同月比	家電大型 専門店	前年 同月比	ドラッグ ストア	前年 同月比	ホーム センター	前年 同月比
2021年1月	8,734	▲ 4.9	4,251	20.1	6,679	6.5	3,135	14.2
2月	8,272	▲ 6.3	3,322	7.5	6,417	▲ 5.8	2,872	3.6
3月	9,311	1.6	4,331	11.9	6,819	▲ 2.0	3,012	▲ 8.4
4月	9,082	6.4	3,269	3.5	6,896	▲ 5.2	3,539	▲ 6.1
5月	9,262	5.2	3,845	2.3	7,133	▲ 0.6	3,748	▲ 13.0
6月	9,203	0.7	3,673	▲ 23.7	7,115	1.2	3,468	▲ 14.6
7月	10,010	7.0	4,539	▲ 2.2	7,309	3.3	3,492	▲ 3.9
8月	9,731	▲ 2.7	3,549	▲ 24.9	7,398	▲ 0.2	3,178	▲ 20.4
9月	9,495	▲ 0.1	3,355	▲ 8.1	6,981	6.8	3,416	▲ 1.0
10月	9,362	0.4	3,142	▲ 4.1	7,119	8.3	3,370	3.6
11月	9,067	▲ 0.3	3,286	▲ 14.9	6,915	5.0	3,305	▲ 7.7
12月	9,925	2.2	4,582	▲ 12.7	7,709	2.0	3,729	▲ 8.4
2022年1月	8,973	2.7	3,947	▲ 7.2	7,414	11.0	3,106	▲ 0.9

2 消費 ③消費者物価指数（時系列データ）

消費者物価指数の増減率（前年同月比）



2 消費 ③消費者物価指数

消費者物価指数（2020年＝100、前年同月比：％）

	大津市				全国			
	総合	前年同月比	生鮮食品を除く総合	前年同月比	総合	前年同月比	生鮮食品を除く総合	前年同月比
2021年1月	99.5	▲ 1.0	99.5	▲ 1.2	99.8	▲ 0.7	99.8	▲ 0.7
2月	99.4	▲ 0.9	99.5	▲ 0.9	99.8	▲ 0.5	99.9	▲ 0.5
3月	99.4	▲ 1.0	99.7	▲ 0.9	99.9	▲ 0.4	100.1	▲ 0.3
4月	98.7	▲ 1.6	98.9	▲ 1.4	99.1	▲ 1.1	99.3	▲ 0.9
5月	99.2	▲ 1.1	99.2	▲ 1.0	99.4	▲ 0.8	99.5	▲ 0.6
6月	99.5	▲ 0.6	99.3	▲ 0.8	99.5	▲ 0.5	99.5	▲ 0.5
7月	99.4	▲ 0.7	99.3	▲ 0.7	99.7	▲ 0.3	99.8	▲ 0.2
8月	99.5	▲ 0.5	99.4	▲ 0.3	99.7	▲ 0.4	99.8	0.0
9月	99.7	0.0	99.4	▲ 0.1	100.1	0.2	99.8	0.1
10月	99.6	▲ 0.3	99.4	▲ 0.4	99.9	0.1	99.9	0.1
11月	99.7	0.3	99.6	0.1	100.1	0.6	100.1	0.5
12月	99.7	0.7	99.5	0.2	100.1	0.8	100.0	0.5
2022年1月	100.0	0.5	99.6	0.1	100.3	0.5	100.1	0.2

1月の大津市の「生鮮食品を除く総合(コア)指数」は99.6、前年同月比+0.1%で3か月連続で上昇した。（「総合指数」は100.0、同+0.5%）

全国のコア指数は100.1、前年同月比+0.2%で5か月連続で上昇した（総合指数は100.3、同+0.5%）

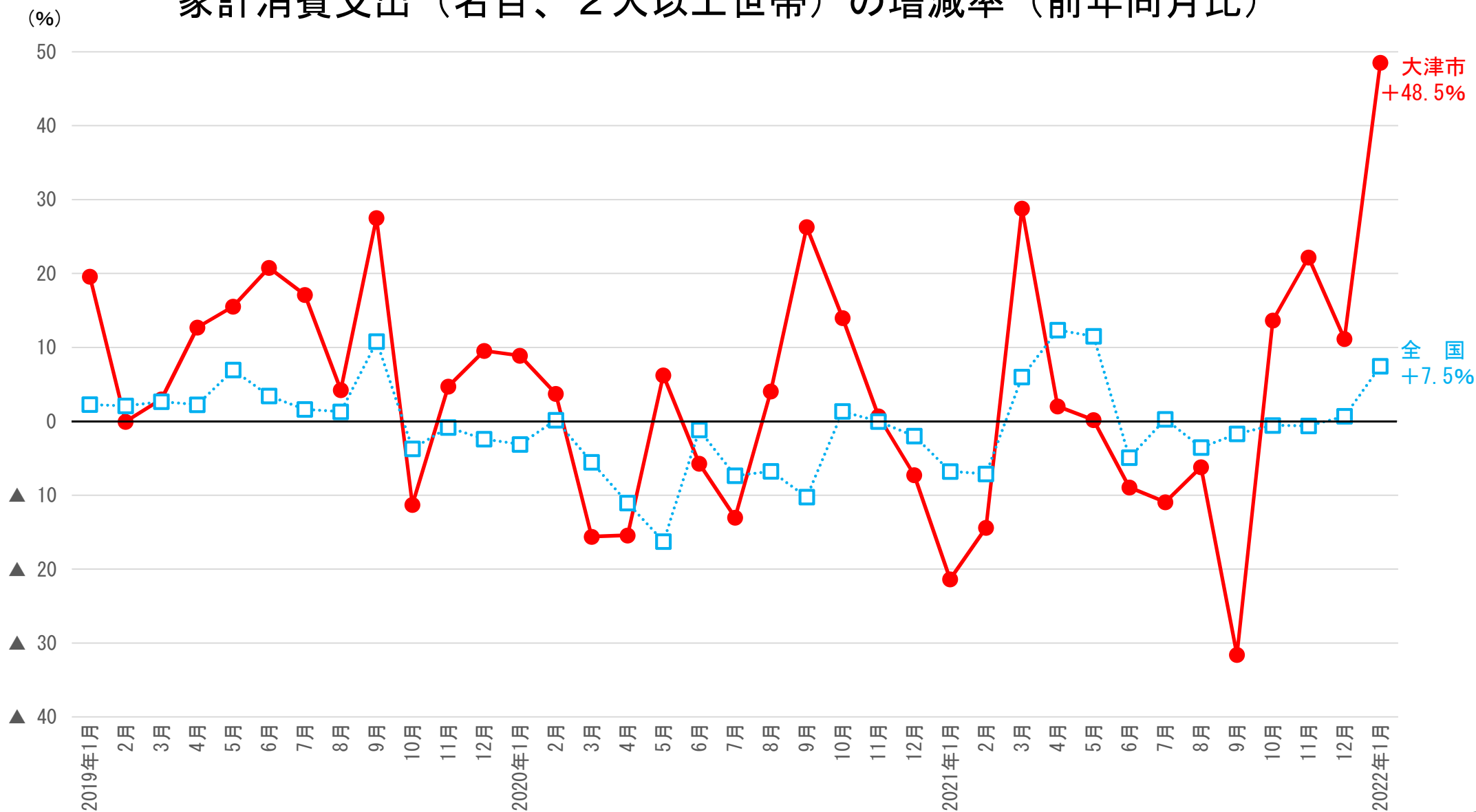
原油高の影響で、「光熱・水道」の電気代やガス代等が主な上昇要因となった。「食料」の生鮮魚介や生鮮果物等についても、食品の輸送や栽培に使う燃料の高騰を受けて値上がりした。

主な変動費目（2022年1月・総合指数(前年同月比)寄与度順）

	大津市	全国
上昇	光熱・水道(+10.0%)：電気代、ガス代 食料(+2.3%)：生鮮果物、生鮮魚介、生鮮野菜、肉類、菓子類 諸雑費(+1.7%) 被服及び履物(+2.7%)：洋服	光熱・水道(+12.7%)：電気代、ガス代、他の光熱 食料(+2.1%)：生鮮魚介、生鮮果物、調理食品、外食
下落	交通・通信(▲6.7%)：通信	交通・通信(▲7.5%)：通信

2 消費 ④ [参考] 家計消費支出 (時系列データ)

家計消費支出 (名目、2人以上世帯) の増減率 (前年同月比)



2 消費 ④ [参考] 家計消費支出

家計消費支出（名目、2人以上世帯）

（円、前年同月比：％）

	大津市	前年同月比	全国	前年同月比
2021年1月	265,603	▲ 21.4	267,760	▲ 6.8
2月	240,327	▲ 14.4	252,451	▲ 7.1
3月	343,276	28.8	309,800	6.0
4月	277,784	2.0	301,043	12.4
5月	327,231	0.2	281,063	11.5
6月	254,217	▲ 8.9	260,285	▲ 4.9
7月	242,687	▲ 10.9	267,710	0.3
8月	269,902	▲ 6.2	266,638	▲ 3.5
9月	273,274	▲ 31.6	265,306	▲ 1.7
10月	353,022	13.7	281,996	▲ 0.5
11月	338,641	22.2	277,029	▲ 0.6
12月	377,791	11.1	317,206	0.7
2022年1月	394,552	48.5	287,801	7.5

1月の家計消費支出（名目）は、大津市は394,552円、前年同月比+48.5%で4か月連続の増加、全国は287,801円、同+7.5%で2か月連続の増加となった。

※家計消費支出は家計調査の結果を利用しているが、大津市の調査世帯数は90世帯（2022年1月調査）と少なく誤差が大きいいため、前年や全国との比較には注意が必要

全国値は、緊急事態宣言が発出されていた前年1月の反動で増加し、特に「交通・通信」の自動車購入費やガソリン等の増加が目立った。大津市では、「住居」で大きな支出があったため、大幅に増加した。

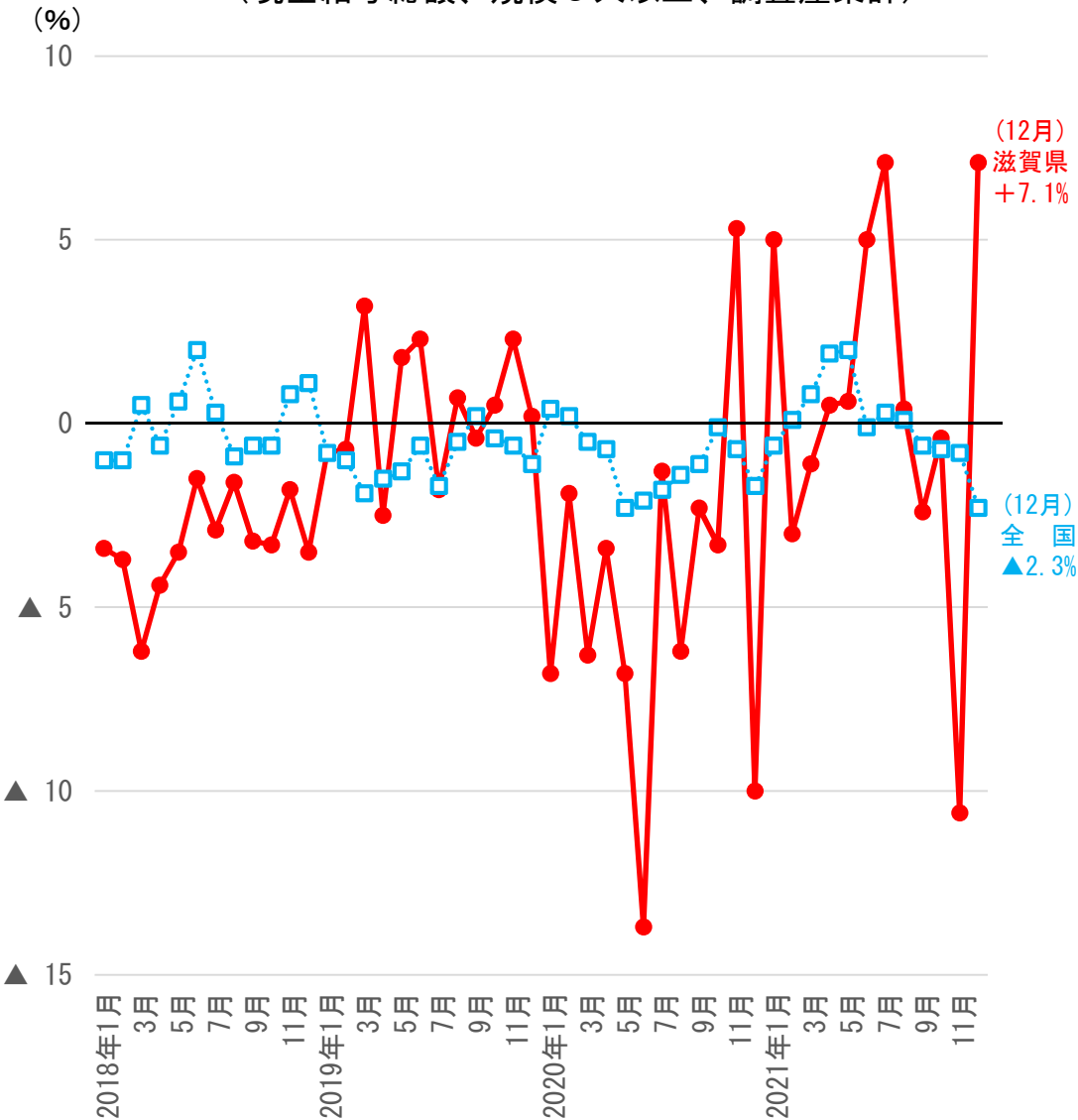
家計消費支出（名目、2人以上世帯）の10大費目（品目分類）別内訳（2022年1月）（円、前年同月比：％）

	大津市	前年同月比	全国	前年同月比	新型コロナにより消費行動に大きな影響が見られた主な品目（全国・対2019年同月実質増減率）
食料	87,855	14.8	75,974	2.3	ファミリー・カケル（+68.2）、冷凍調理食品（+21.3）、パスタ（+12.3）、飲酒代（▲74.5）、食事代（▲19.8）
住居	75,378	629.3	17,643	14.2	
光熱・水道	27,773	13.6	27,663	8.9	
家具・家事用品	12,205	▲ 26.4	11,673	2.2	
被服及び履物	15,480	40.5	9,409	7.3	婦人服（▲32.0）
保健医療	19,317	37.8	14,122	8.7	保健用消耗品（マスク、ガーゼを含む。）（+45.8）
交通・通信	57,499	64.2	45,126	22.3	航空運賃（▲80.7）、バス代（▲45.9）、鉄道運賃（▲45.3）、有料道路料（▲38.5）、タクシー代（▲36.3）
教育	12,824	202.2	8,531	▲ 2.7	
教養娯楽	33,942	46.6	23,621	5.4	バック旅行費（▲74.9）、遊園地入場・乗物代（▲37.5）、映画・演劇等入場料（▲36.1）、宿泊料（▲35.8）、文化施設入場料（▲29.9）
その他の消費支出	52,279	4.0	54,040	5.2	口紅（▲45.6）、ファンデーション（▲21.6）

3 雇用 ⑤実質賃金指数・⑥所定外労働時間指数(時系列データ)

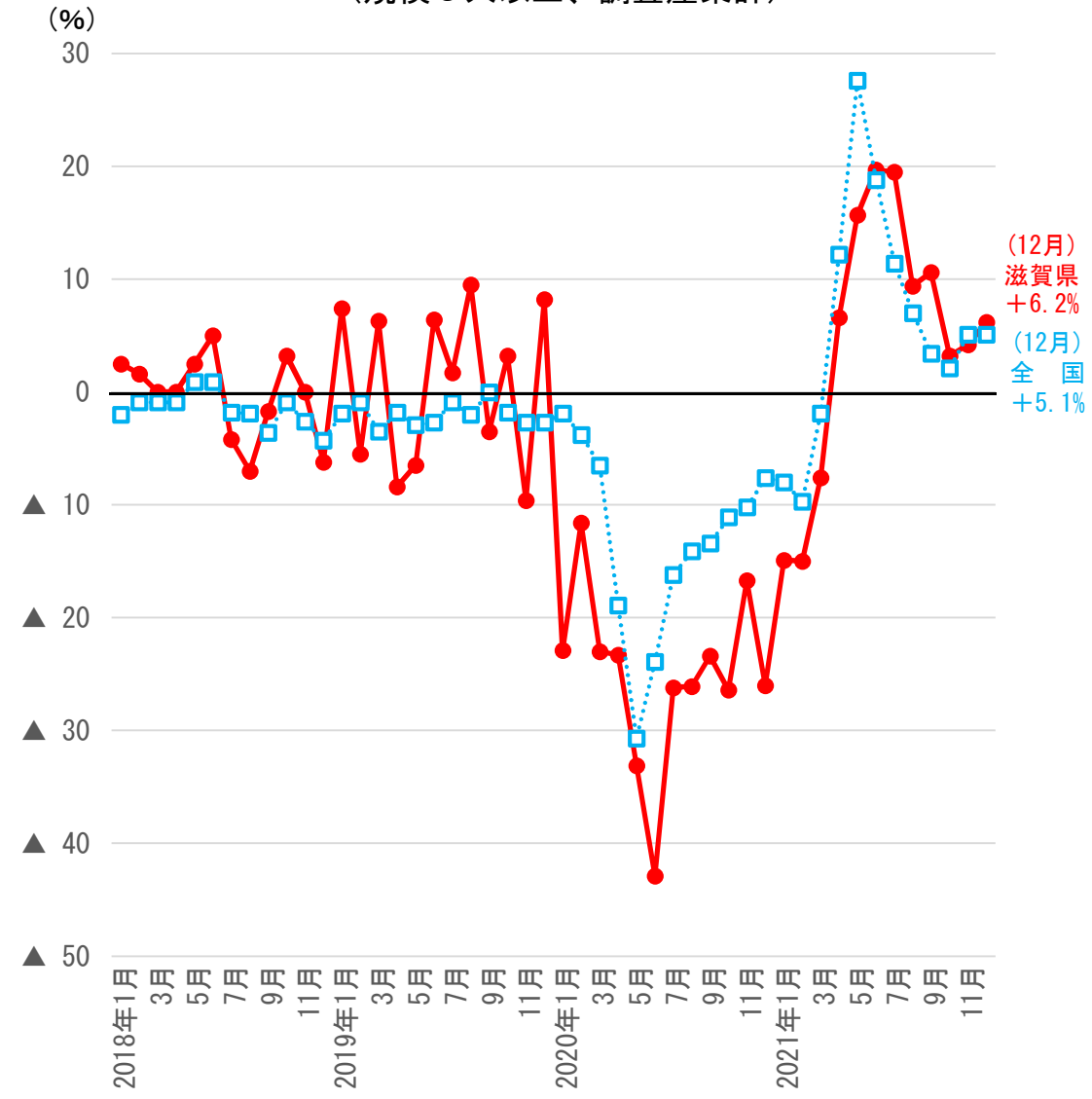
実質賃金指数の増減率(前年同月比)

(現金給与総額、規模5人以上、調査産業計)



所定外労働時間指数の増減率(前年同月比)

(規模5人以上、調査産業計)



3 雇用 ⑤実質賃金指数・⑥所定外労働時間指数

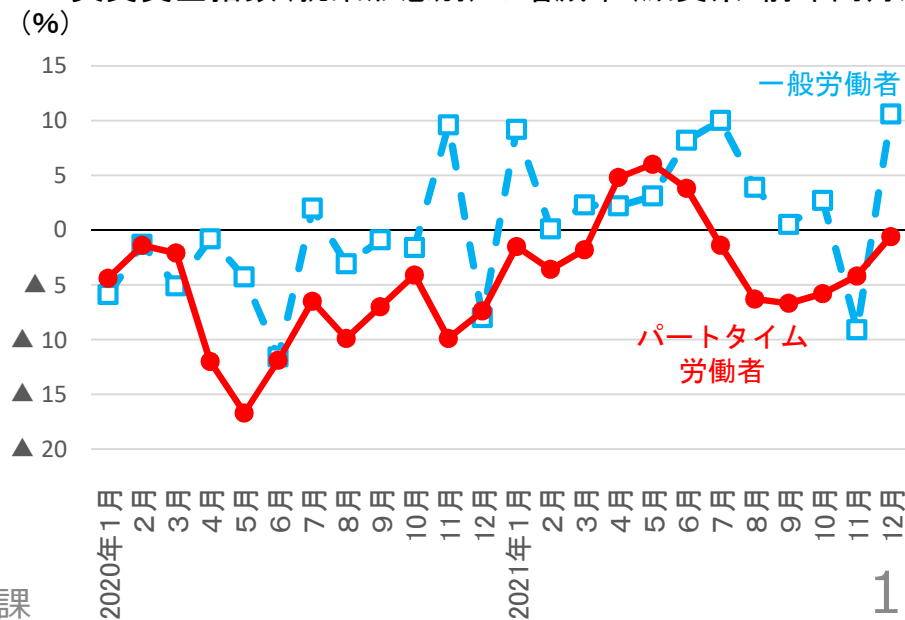
実質賃金指数(現金給与総額)および所定外労働時間指数 (2015年平均=100)

	実質賃金指数 (現金給与総額)				所定外労働時間指数			
	滋賀県	前年同月比 (%)	全国	前年同月比 (%)	滋賀県	前年同月比 (%)	全国	前年同月比 (%)
2020年12月	157.2	▲ 10.0	171.2	▲ 1.7	91.5	▲ 26.0	89.1	▲ 7.6
2021年1月	85.9	5.0	84.4	▲ 0.6	81.1	▲ 14.9	83.6	▲ 8.0
2月	76.9	▲ 3.0	82.6	0.1	85.8	▲ 15.0	84.5	▲ 9.7
3月	80.0	▲ 1.1	87.8	0.8	90.6	▲ 7.6	90.9	▲ 1.9
4月	80.5	0.5	86.7	1.9	92.5	6.6	91.8	12.2
5月	78.3	0.6	85.0	2.0	84.0	15.7	83.6	27.6
6月	131.9	5.0	137.1	▲ 0.1	85.8	19.7	86.4	18.8
7月	118.2	7.1	114.6	0.3	98.1	19.5	89.1	11.4
8月	80.9	0.4	84.6	0.1	87.7	9.4	82.7	7.0
9月	77.4	▲ 2.4	82.8	▲ 0.6	88.7	10.6	85.5	3.4
10月	78.3	▲ 0.4	83.2	▲ 0.7	92.5	3.2	89.1	2.1
11月	79.9	▲ 10.6	86.7	▲ 0.8	93.4	4.2	92.7	5.1
12月	168.4	7.1	167.2	▲ 2.3	97.2	6.2	93.6	5.1

12月の滋賀県の実質賃金指数(現金給与総額)は168.4、前年同月比+7.1%で4か月ぶりの増、所定外労働時間指数は97.2、同+6.2%で9か月連続の増となった。
 (全国の実質賃金指数(同)は167.2、同▲2.3%で4か月連続減、所定外労働時間指数は93.6、同+5.1%で9か月連続増)

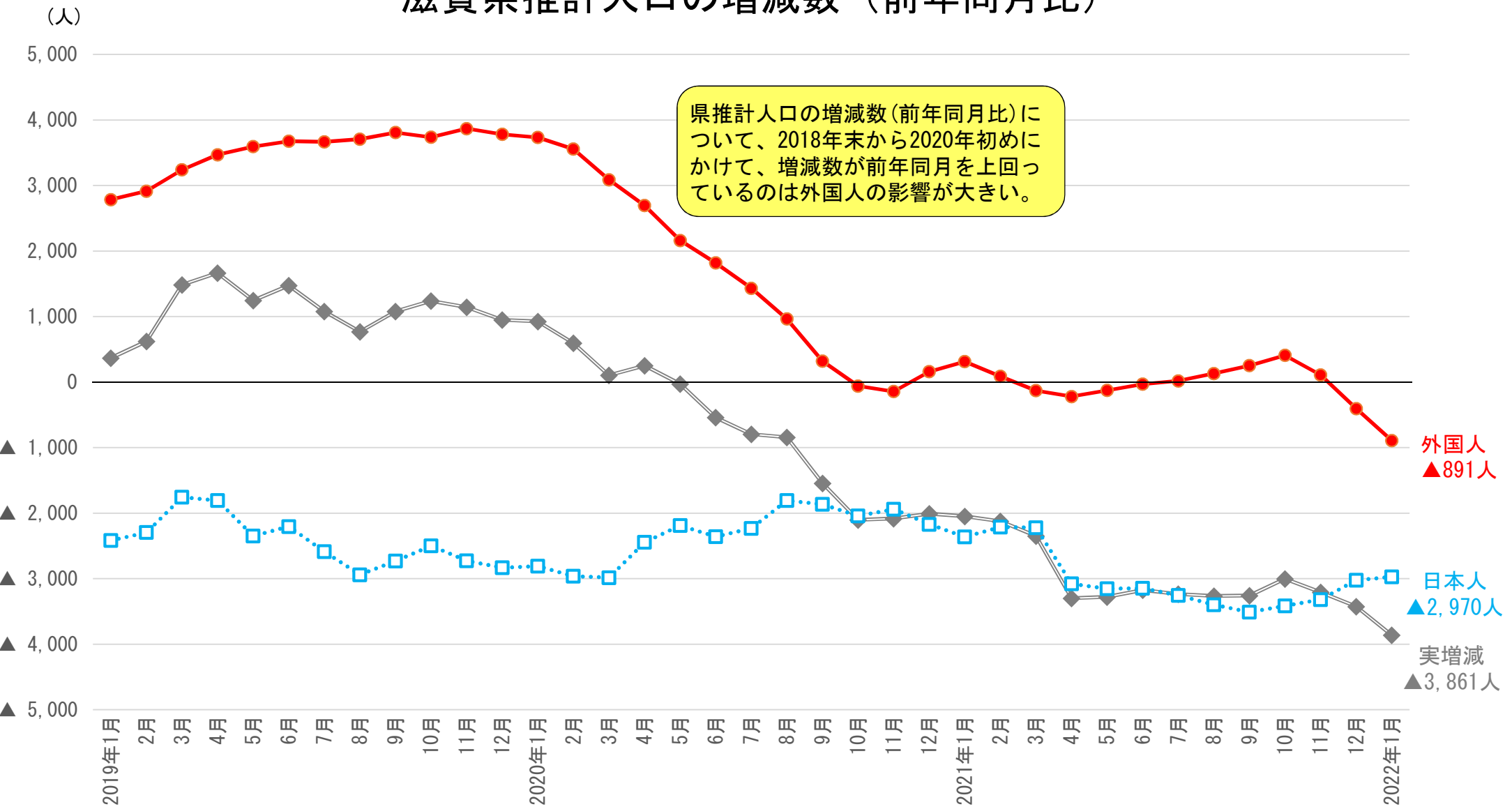
県の実質賃金指数を就業形態別に見ると、一般労働者の指数が+10.6%と大幅なプラスになっており、全体の指数を押し上げた。

実質賃金指数(就業形態別)の増減率(滋賀県・前年同月比)



4 その他 ⑦推計人口（時系列データ）

滋賀県推計人口の増減数（前年同月比）



4 その他 ⑦推計人口

滋賀県推計人口および前年同月比（人）

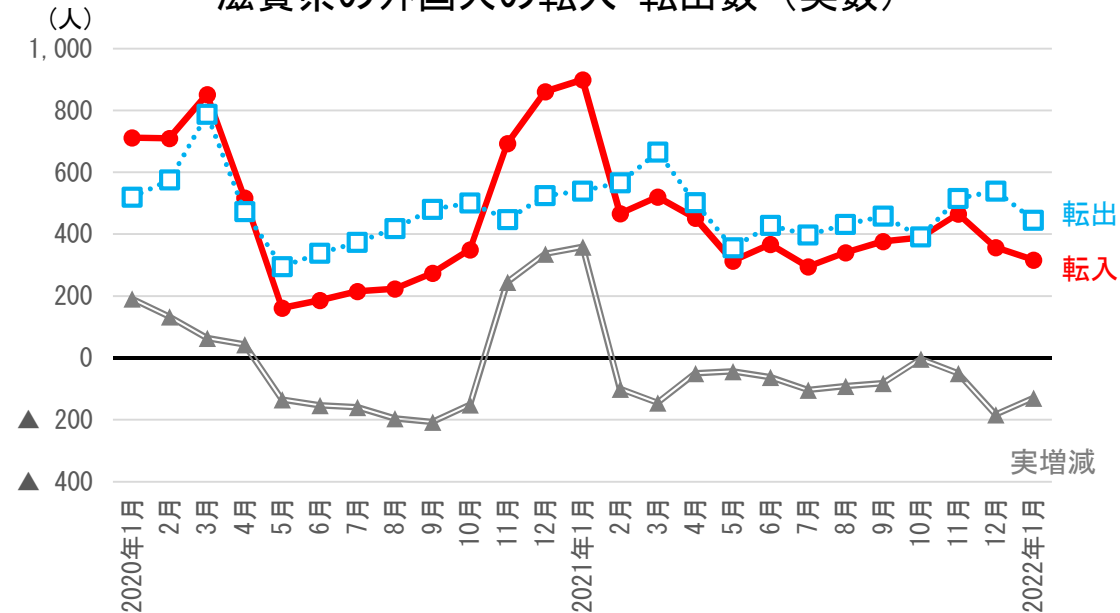
	総人口	うち外国人	前年同月比	うち日本人	うち外国人
2021年2月	1,411,752	29,431	▲ 2,048	▲ 2,361	313
3月	1,411,168	29,344	▲ 2,124	▲ 2,212	88
4月	1,409,253	29,205	▲ 2,350	▲ 2,220	▲ 130
5月	1,410,476	29,167	▲ 3,298	▲ 3,078	▲ 220
6月	1,410,299	29,135	▲ 3,280	▲ 3,153	▲ 127
7月	1,409,671	29,084	▲ 3,175	▲ 3,144	▲ 31
8月	1,409,448	28,994	▲ 3,236	▲ 3,255	19
9月	1,409,465	28,920	▲ 3,267	▲ 3,397	130
10月	1,409,157	28,847	▲ 3,258	▲ 3,509	251
11月	1,409,242	28,860	▲ 3,004	▲ 3,413	409
12月	1,409,087	28,825	▲ 3,208	▲ 3,317	109
2022年1月	1,408,669	28,664	▲ 3,426	▲ 3,022	▲ 404
2月	1,407,891	28,540	▲ 3,861	▲ 2,970	▲ 891

2月1日現在の滋賀県の推計人口は140万7,891人（うち外国人28,540人）、前年同月比▲3,861人（うち日本人▲2,970人、うち外国人▲891人）で21か月連続で前年同月を下回った。

外国人人口の前年同月比について、2021年8月から増加が続いていたが、2022年1月からは減少に転じている。外国人の転入・転出数を見ても、12か月連続で転出超過が続いている。

※左表中の「総人口」は当該月の1日現在の値であるが、増減数は前月中の動きを表しているため、グラフでは1か月前の表記にしている。

滋賀県の外国人の転入・転出数（実数）

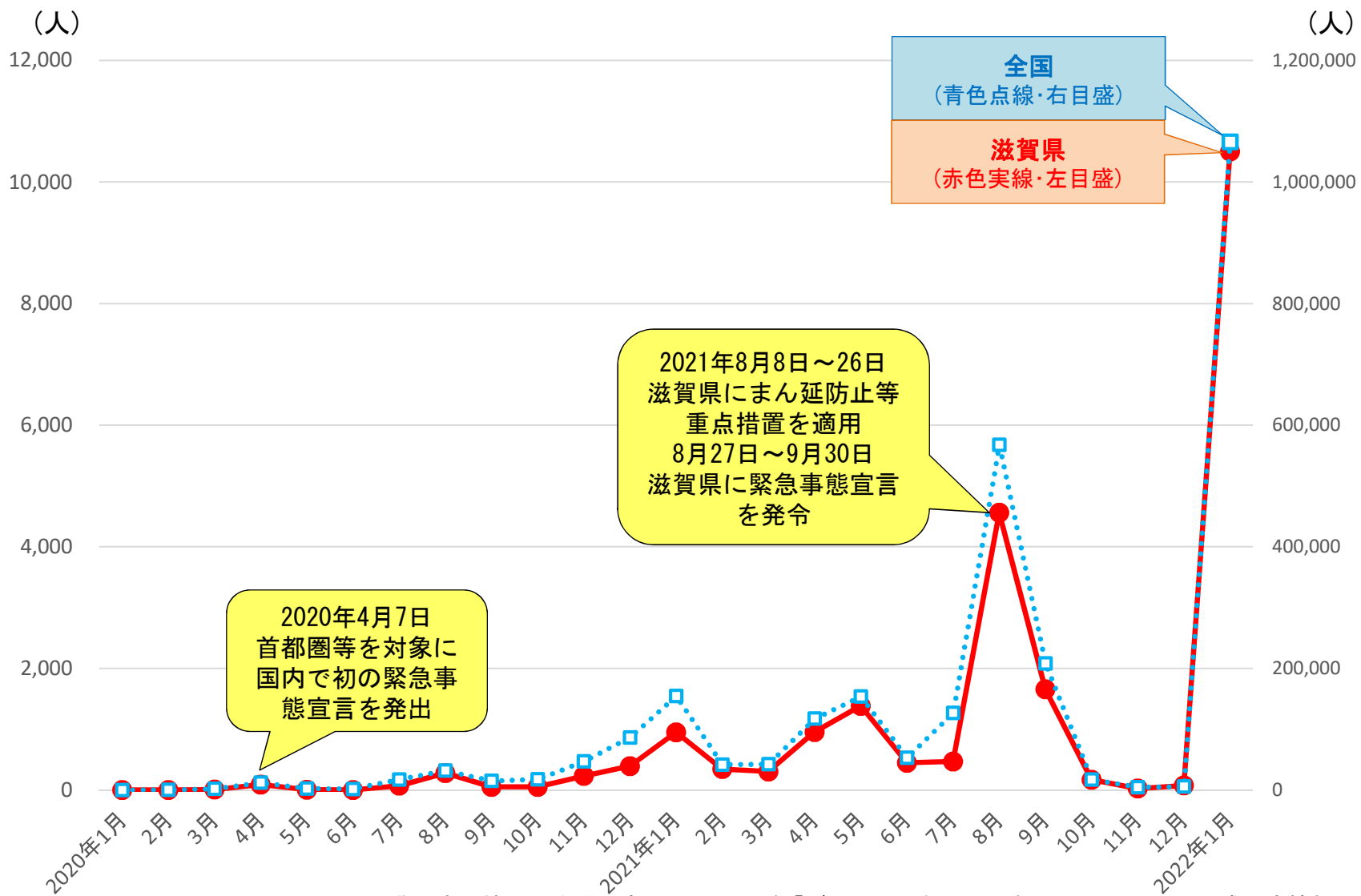


推計人口の基準となる基準人口は令和2年国勢調査結果に基づき更新を予定しているため、2020年10月以降の総人口および前年同月比は今後、改定される可能性がある。

5 参考 新型コロナ新規感染者数

全国と滋賀県の新型コロナ新規感染者数（月次）

	新規感染者数	
	滋賀県	全国
2021年1月	948	154,700
2月	344	41,838
3月	303	42,300
4月	954	117,482
5月	1,383	153,674
6月	448	52,977
7月	468	126,687
8月	4,560	567,572
9月	1,656	208,104
10月	169	17,391
11月	24	4,375
12月	75	5,821
2022年1月	10,501	1,066,018



(出典) 全国値：厚生労働省ホームページ「データからわかるー新型コロナウイルス感染症情報ー」
県 値：滋賀県ホームページ「新型コロナウイルス感染症患者の発生状況」